



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年12月16日朝刊

沼津24年に国際会議

研究者 エネルギー対策議論

Q 太陽光発電国際会議 世界中の研究者が一堂に会し、エネルギー対策や環境問題などを議論する。第1回は日本で開催。以降、ほぼ毎年開いている。地球規模の環境問題への関心が高まるとともに、同会議の注目も集まっている。開催国・地域は投票で決定。2022年は名古屋市で開く。各国・地域の研究者による団体が主催。

エネルギーや環境問題などの世界中の研究者が一堂に会し、今後の課題解決に向け議論する「第35回太陽光発電国際会議」が2024年、沼津市で開かれることが15日までに決まった。日本のほか各国・地域の研究者ら約千人が訪れる。今後のエネルギー対策や脱炭素化社会の実現といった地球規模の取り組みをテーマに方策を示す。

県東部コンベンションビュロー（会長・紅野正裕沼津商工会議所会頭）やプラサウエルデをはじめ市内の民間事業者が「豊富な自然に恵まれた県東部伊豆地域から環境政策を発信したい」（紅野会長）との方針を示し、日本政府観光局などと連携して誘致を目指していた。タイ・チェンマイとの決選投票となったが開催権を勝ち取った。

会議の開催は11月の見通しで1週間前後の予定。利便性の高さからJR沼津駅北口

のプラサウエルデが主催。会場になるとみられる。誘致にも関わった組織委員会（代表・山田明東京工業大大学院教授）が会議を運営する。県東部・伊豆地域の豊富な自然環境と世界でも有名な富士山のほか、トヨタが進める未来型都市「ウーブン・シティ」構想を進める裾野市が近隣に位置し、各国・地域の研究者から開催地にふさわしいとの支持を得たという。

山田教授は「最新の研究成果を発信できれば」と期待する。紅野会長も「富士の麓から今後のモデルケースをPRするとともに、最先端の現場を示すことにもなる」と話す。（東部総局・高橋和之）

①エネルギーや環境問題などの解決を目指す世界中の研究者が一堂に会する予定の、2024年に沼津市で開かれる会議のことを何というか。文中から抜き出して、答えなさい。

()

②前問1の会議の開催地として沼津市が支持された理由とは何か。次の語句を必ず使って、説明しなさい。＜ウーブン・シティ＞

③静岡県東部の魅力を今後さらに県外にアピールしていくためには、どのような取り組みが必要だと考えるか。近年の東部地域の取り組み事例を参考にしながら、あなたの考えを述べなさい。

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 伊藤大介（静岡聖光学院中学・高校 教諭）

（中学校／社会、総合）



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年12月16日朝刊

沼津24年に国際会議

研究者 エネルギー対策議論

Q 太陽光発電国際会議 世界中の研究者が一堂に会し、エネルギー対策や環境問題などを議論する。第1回は日本で開催。以降、ほぼ毎年開いている。地球規模の環境問題への関心が高まるとともに、同会議の注目も集まっている。開催国・地域は投票で決定。2022年は名古屋市で開く。各国・地域の研究者による団体が主催。

エネルギーや環境問題などの世界中の研究者が一堂に会し、今後の課題解決に向け議論する「第35回太陽光発電国際会議」が2024年、沼津市で開かれることが15日までに決まった。日本のほか各国・地域の研究者ら約千人が訪れる。今後のエネルギー対策や脱炭素化社会の実現といった地球規模の取り組みをテーマに方策を示す。

県東部コンベンションビュロー（会長・紅野正裕沼津商工会議所会頭）やプラサヴェルデをはじめ同市内の民間事業者が「豊富な自然に恵まれた県東部伊豆地域から環境政策を発信したい」（紅野会長）との方針を示し、日本政府観光局など連携して誘致を目標としていた。タイ・チェンマイとの決選投票となったが開催権を勝ち取った。

会議の開催は11月の見通しで1週間前後の予定。利便性の高さからJR沼津駅北口

のプラサヴェルデが主会場になるとみられる。誘致にも関わった組織委員会（代表・山田明東京工業大大学院教授）が会議を運営する。

県東部・伊豆地域の豊富な自然環境と世界でも有名な富士山のほか、トヨタが進める未来型都市「ウーブン・シティ」構想を進める裾野市が近隣に位置し、各国・地域の研究者から開催地にふさわしいとの支持を得たといい、

山田教授は「最新の研究成果を発信できれば」と期待する。紅野会長も「富士の麓から今後のモデルケースをPRするとともに、最先端の現場を示すことにもなる」と話す。

（東部総局・高橋和之）

①エネルギーや環境問題などの解決を目指す世界中の研究者が一堂に会する予定の、2024年に沼津市で開かれる会議のことを何というか。文中から抜き出して、答えなさい。

（ **第35回太陽光発電国際会議** ）

②前問1の会議の開催地として沼津市が支持された理由とは何か。次の語句を必ず使って、説明しなさい。＜ウーブン・シティ＞

（例）富士山を含む県東部・伊豆地域に豊富な自然環境があることや、トヨタが進める未来型都市構想のウーブン・シティが近隣の裾野市で進められていることなどが各国や地域の研究者に支持されたため。

③静岡県東部の魅力を今後さらに県外にアピールしていくためには、どのような取り組みが必要だと考えるか。近年の東部地域の取り組み事例を参考にしながら、あなたの考えを述べなさい。

（例）人気アニメの聖地として沼津市や伊東市が観光客の誘致促進をさらに進めている事例、など

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 伊藤大介（静岡聖光学院中学・高校 教諭）

（中学校／社会、総合）